

支台築造用ファイバーポスト・コア  
 i-TFC<sup>®</sup>ルミナスファイバーII  
 i-TFC<sup>®</sup>ルミナスコアII  
 i-TFC<sup>®</sup>ルミナスボンドII



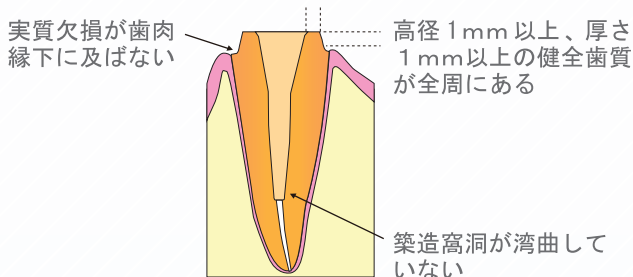
歯科根管用ポスト成形品 i-TFCルミナスファイバーII (管理医療機器) 306AKBZX00009000  
 歯科用支台築造材料 i-TFCルミナスコアII (管理医療機器) 306AKBZX00010000  
 歯科用象牙質接着材 i-TFCルミナスボンドII (管理医療機器) 306AKBZX00018000

## 準備

Q 1. どのような症例に適用可能ですか？

A 以下の条件を満たす症例に適用できます。

フェルールの効果が得られること



Q 2. 「光ファイバーポスト」への表面処理は必要ですか？

A 必要ありません。  
 「光ファイバーポスト」表面のグラスファイバーは編み込み構造になっているため、その凹凸部分にレジンが入り込み高い機械的嵌合力を発揮します。また、新規技術によりポスト外周のレジンの被覆性が向上したため、併用するレジンコアとも馴染みやすい特長があります。さらに濡れ性の良い「i-TFCルミナスコアII」と組み合わせることで、ポストの前処理は不要となります。ただし、切断面などの加工面には市販のシランカップリング剤の使用をおすすめします。

Q 3. 「光ファイバーポスト」を切断するには？

A 「ファイバーカッタータイプ2」(株YDM)をおすすめします。簡単に切断でき、切断面も綺麗です。市販のダイヤモンドディスクなどを使用する場合は、「光ファイバーポスト」を回転させながら切断してください。



ファイバーカッター タイプ2  
 (株YDM)

Q 4. 試適後の「光ファイバーポスト」はどのように清掃しますか？

A 消毒用エタノールなどでポスト表面を清掃し、確実に乾燥を行ってください。

## 支台築造用レジン

Q 5. 「i-TFCルミナスコア LCフロー」からの改良点は？

A 「i-TFCルミナスコアII LCフローS」ではあらたに低重合収縮モノマー「LPSモノマー」と「S-PRGフィラー」を配合しました。また、色調は従来からの『ユニバーサル』に加え、歯質と明確に識別できる『ブルー』を追加しました。

Q 6. 「LPSモノマー」の採用によりどんなメリットがありますか？

A 歯科で一般的に多用されるモノマーと比較して重合収縮率が極めて低いため、C-ファクターの大きい根管内でも適合性が高く、コントラクションギャップの低減が期待できます。

Q 7. 「S-PRGフィラー」とは？

A (株)松風によって独自開発された「S-PRGフィラー」はフッ素など6種類のイオンをリリースし、酸中和能を発現する特長があります。(株)松風、三井化学(株)との3社業務提携を活用し、当社製品への採用が実現しました。

「S-PRG<sup>®</sup>フィラー」の詳細はこちらをご参照ください →



## その他

Q 8. 再根管治療が必要になったときには？

A はじめにカーバイドバーやダイヤモンドポイントを使用し、コア部分を除去しポスト先端を露出させてください。次に「光ファイバーポスト」をガイドとしてファイバーポスト部分を削り除去してください。その際には、ラウンド形態の「ファイバーポスト除去用」(株)日向和田精密製作所)、または「マニーカーバイドバー(サージカルバー)」(マニ(株))などをおすすめします。



ファイバーポスト除去用  
 [(株)日向和田精密製作所]

「ファイバーポスト除去用」の詳細はこちらをご参照ください →



## 直接法

Q 9. 直接法におすすめの接着材はありますか？

A



i-TFC®ルミナスボンドII セット

「i-TFCルミナスボンドII」をおすすめします。付属のキャタブラシに配合されている親水性アミノ酸系重合開始剤の効果により光が届きにくい湿潤した根管象牙質においても硬化が促進され、高い接着性を示します。ボンド使用時には必ず付属のキャタブラシをご使用ください。他のスポンジやブラシを使用すると接着性能を発揮しません。

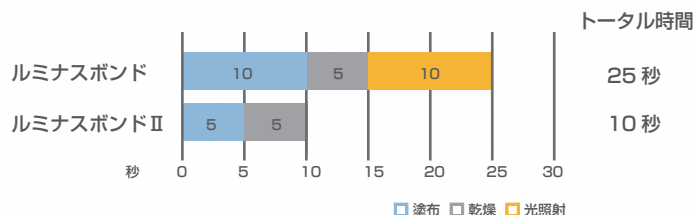
Q 10. 「i-TFCルミナスボンド」からの改良点は？

A

「i-TFCルミナスボンドII」では、ボンド組成の見直しに加え、キャタブラシ中の親水性アミノ酸系重合開始剤の担持量を増やしました。これにより、塗布時間が短くなり、塗布後の光照射も不要\*となりました。

\*「i-TFCルミナスコアII LCフロー-S」填入後の光照射は必要です。

各ボンディング材の操作時間



## 間接法

Q 11. 模型のアンダーカットの修正は必要ですか？

A

築造窩洞内にアンダーカットがある場合は、ワックスなどでブロックアウトし、修正してください。

Q 12. 間接法で作製した築造体におすすめの接着材はありますか？

A

接着性レジンセメントの使用をおすすめします。尚、「スーパーボンドEX」「スーパーボンド」をご使用の際は、前処理材に歯科セラミックス用接着材料「スーパーボンド PZプライマー」または「M&Cプライマー」を併用してください。

## 操作ステップ (間接法)

照射時間 (「光ファイバーポスト」と「LCフロー-S」を併用した場合)

機種	診療室用照射器の場合		技工用光重合器の場合	
	LED	照射時間(秒)	LED	照射時間(秒)
硬化目安(mm)	20	11	90	180
			10	13
			13	13

(自社試験による)

注1: 「光ファイバーポスト」挿入後、ポスト頭頂部は「LCフロー-S」で覆わないでください。  
注2: 技工用光重合器を使用する場合は、光軸方向に対して垂直に合わせてください。

歯科根管用ポスト成形品 i-TFCルミナスファイバーII (管理医療機器) 医療機器認証番号 306AKBZX00009000 歯科用支台築造材料 i-TFCルミナスコアII (管理医療機器) 医療機器認証番号 306AKBZX00010000  
 歯科用象牙質接着材 i-TFCルミナスボンドII (管理医療機器) 医療機器認証番号 306AKBZX00018000 歯科接着用レジンセメント スーパーボンド (管理医療機器) 医療機器認証番号 221AABZX00115000  
 歯科セラミックス用接着材料 歯科金属用接着材料 M&Cプライマー (管理医療機器) 医療機器認証番号 231AFBZX00022000  
 歯科セラミックス用接着材料 スーパーボンド PZプライマー (管理医療機器) 医療機器認証番号: 224AFBZX00102000

■「i-TFC」[「光ファイバーポスト」]「LPSモノマー」[「スーパーボンド」]はサンメディカル株式会社の登録商標です。「PZプライマー」[「M&Cプライマー」]はサンメディカル株式会社の商標です。 ■「S-PRG」は株式会社松風の登録商標です。  
 ■ご使用に際しては、必ず添付文書等をお読みの上、正しくお使いください。 ■製品の仕様、デザインにつきましては予告なく変更になることがあります。  
 ■掲載の色調は印刷のため実物とは異なります。 ■標準価格・表示記載は2024年8月21日現在のものです。価格に消費税は含まれておりません。

■資料請求・お問い合わせ先

**サンメディカル株式会社**

本 社 / 〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2 ☎077(582)9980

「i-TFC®ルミナスII」の情報がご覧いただけます。

www.sunmedical.co.jp

サンメディカル

検索

スマートフォン  
からのアクセス  
はコチラ



フリーダイヤル 0120-418-303 (FAX共通) 電話受付時間 月～金 (祝日を除く) 午前9:00～午後5:30